

## 第 1 回川西町地域公共交通会議

### 議 事 要 旨

日 時 : 平成25年6月7日(金) 14:00~15:10

場 所 : 川西町役場 2階 202会議室

出席者 : 福嶋博委員、川邊経恭委員(代理:八伏勝彦・的場隆)、吾妻孝義委員、西本光良委員、大西秀樹委員、上原大洋委員、吉村伸泰委員、南岡進委員、吉村真知子委員、阪部光雄委員(代理:岡野正男・濱田栄治)、村上強志委員(代理:曾田和弘)、増田哲司委員、丸山正吾委員、松本ひろ子委員、松本雅司委員、下間章兆委員

#### <議事次第>

- 1 開会
- 2 町長挨拶
- 3 川西町地域公共交通会議の設置について
  - ・委嘱状の交付
  - ・役員選出
- 4 議題
  - (1) 川西町の概況等について
  - (2) 川西町コミュニティバス運行状況について
  - (3) 今後のスケジュールについて
  - (4) その他
- 5 閉会

#### <配布資料>

- ・次第
- ・出席者名簿
- ・資料1 川西町地域公共交通会議設置規則
- ・資料2 川西町内の概況等について
- ・資料3 「川西こすもす号」運行状況
- ・資料4 平成25年度事業計画(案)
- ・資料5 平成25年度予算(案)
- ・その他 委嘱状

<議事要旨>

1. 事務局より開会
2. 事務局より挨拶
3. 町長より挨拶
4. 委嘱状交付
5. 委員の紹介
6. 事務局の紹介
7. 事務局より配布資料の確認
8. 会長の選任
  - 会長に川西町副町長「松本ひろ子委員」選任
9. 副会長・監事2名の選任
  - 副会長に連行自治会長「上原大洋委員」選任
  - 監事に川西町商工会長「吉村伸泰委員」川西町産業建設部長「松本雅司委員」選出
10. 事務局より「資料2」を用いて、川西町内の概況等について、説明を行った。
  - 委員から質問や意見等なし

11. 事務局より「資料3」を用いて、「川西こすもす号」運行状況についての説明を行った。

<委員>

現行バス停留所の設置は、公共施設や各自治会に一箇所の設置をいただいている。しかし、自治会が広域であったり、高齢者が多かたりすることによる、バス停の増設など配慮や、地元要望を聴くような仕組みづくりを希望する。

→<事務局>

バス停留所への要望として、事務局で把握する。

12. 事務局より「資料4」「資料5」を用いて、「平成25年度事業計画（案）」「平成25年度予算（案）」についての説明を行った。

<委員>

事業計画（案）で説明のあった町民アンケート調査の内容は、既存路線に基づいたアンケートか？又は、例えば大阪へのアクセス向上などを考えた、町外を含む広域的なJRへのアクセスなど既存路線以外を考えたアンケートのどちらを考えているか？

→<事務局>

現時点では、既存路線に対するアンケート調査と考える。しかし、町民のニーズ把握や利用促進、利便性の向上などのため、いろんな意見も聴収できればと考える。

<委員>

事業計画（案）のアンケート調査の参考にしたいので、説明のあった実施済みまちづ

くりアンケート結果の内容を教えて欲しい。

→<事務局>

アンケート結果内容のコピーを配布。

<会長>

現状は、2系統であるが、別の路線も含めた検討をしていけたら良いと思う。JRまで広げるなど意見を頂いたが、現段階では、既存路線を確立するためのアンケートを行い、まずは町内の公共交通を固め、後に町外も広げて行くかどうかの検討をしていきたいという事務局の意見ということでよいか？

→<事務局>

了承。

<委員>

現行バス運行のスタートで、どういう乗客をイメージするのか、通勤、通学も入れるのか、あるいは、買い物客をメインに考えるのかを、議論したことがある。その時にはこの時刻表で、通勤、通学は利用出来ないとの議論があった。又、町として負担できるコスト等でも議論があった。今回の事業では、町として最大限の負担で出来る範囲内の計画を策定するというのも、一つのアプローチの方法ではないかと思う。前回の議論から考える町負担では通勤、通学を考えた規模にするのは少し難しいと思う。

### 13. その他について

○ 委員から質問や意見等なし

### 14. 閉会

以上